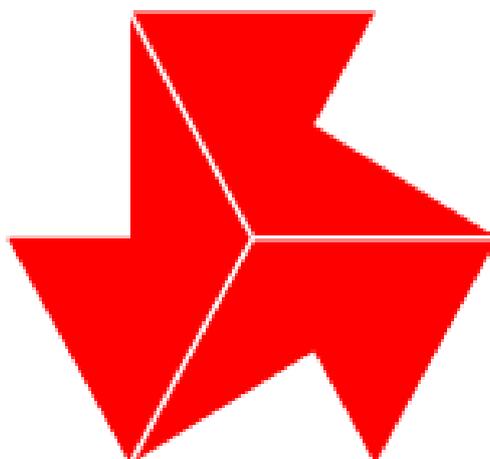


令和6年度 全九州高等学校体育大会  
第12回 全九州高等学校少林寺拳法大会

# 実 施 要 項



2024

主 催 九州高等学校体育連盟

佐賀県教育委員会

後 援 公益財団法人佐賀県スポーツ協会

佐 賀 市

佐賀市教育委員会

主 管 佐賀県高等学校体育連盟

- 1. 期 日** 開会式：令和6年6月15日（土）13：30～  
 競 技：令和6年6月15日（土）～16日（日）  
 閉会式：令和6年6月16日（日）12：30～（大会の進行状況により変更有）

諸会議

会 議 名	日 時	会 場
専門委員長会議	令和6年6月15日（土） 11：00～	SAGA プラザ 研修室
審判員会議	① 令和6年6月15日（土） 11：30～ ② 令和6年6月16日（日） 08：30～08：50	SAGA プラザ 研修室/大競技室
引率責任者会議	令和6年6月16日（土） 13：00～	SAGA プラザ 柔道場

- 2. 会 場** SAGA サンライズパーク SAGA プラザ  
 佐賀市日の出1丁目21-15 Tel 0952-32-2131

- 3. 競技種目** 男子団体演武 男子組演武 男子単独演武  
 女子団体演武 女子組演武 男子単独演武（計6種目）

- 4. 競技規則** （一財）少林寺拳法連盟制定の大会競技規則及び審判規則に準じて行い、運用については（公財）全国高等学校体育連盟少林寺拳法専門部大会競技規則並びに申し合わせ事項に基づき実施する。

**5. 競技方法**

- （1）各競技種目とも男女別に競技を行う。  
 （2）競技については、次のとおりに行う。

単独演武	予選競技	決勝競技
	自由演武	自由演武
組演武	競技Ⅱ	競技Ⅰ
	規定演武	自由演武
団体演武	予選競技	決勝競技
	自由演武	自由演武

※ 団体演武競技についてはエントリーチーム数に応じて予選を実施する。

- （3）組演武〔競技Ⅱ〕においては、少林寺拳法公認のボディプロテクター（二重構造の胴）、ヘッドガード、拳サポーター、ファールカップ（二重構造のもの：男子のみ）を着用して行うものとする。

(4) 「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。

①男女混合の組み合わせは不可とする。

②組み合わせの資格差は設けない。

③団体演武のみ兼ねて出場できる。

※団体演武と組演武、団体演武と単独演武の重複出場は可。

④団体演武は、1・6構成は単独演武、2～5構成は組演武にて行うこととする。

⑤団体演武出場者は8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。

(5) 団体演武競技については、次の規定を設ける。

1構成目と6構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形より1技を選択し1方向のみ行うこと。また、最高資格者に応じた単独演武を抽出すること。

天地拳第一系～六系	義和拳第一系・二系	龍王拳第一系・三系
龍の形（逆小手）	紅卍拳	白蓮拳第一系

・団体演武1・6構成の単独演武基本法形において、開始時の構えから残心時の構えまでを定められたとおり行わなかった場合は、総合点より10点減点する。

(6) 組演武競技については、次のように規定する。

①組演武競技は、競技Ⅰ（自由演武）・競技Ⅱ（規定演武）を行い、その合計で順位を決定する。

②競技Ⅱは、下記に示す指定「技」を行う。

【組演武競技Ⅱ指定（技）】（全国高校総体要項に準ずる）

1 燕返連反攻	2 蹴天三連反攻	3 上受突(表)連反攻	4 横轉身蹴連反攻
5 払受蹴連反攻	6 外受突(裏)連反攻		

※演武は、指定された技を指定した順に行う。（双方は行わない）なお、行い方は昇格考試と同様に、どちらかが「1、3、5」を行い、どちらかが「2、4、6」を行う。

③競技Ⅱについては、次の規定を設ける。

・指定以外の技を行った場合は、総合点より10点減点する。

・指定技の順序が違った場合は、総合点より10点減点する。

・指定外の体構え・布陣などで技を開始した場合には、総合点より10点の減点を行う。但し、各科目とも、攻者・守者の構えについて、左右前の限定はしない。

・連反攻において、別紙「予選競技Ⅱについて」に規定する禁止（不可）事項を行った場合は、失格とする。

・演武時間の制限は設けない。

④競技Ⅰの演武構成は6構成とする。また、各技については、守者側の競技者が有する武階の最終科目内（資格内）の技を使用して自由構成する。ただし下記の許容範囲を設ける。

演武者が、「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。

演武者が、「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

(7) 単独演武については、次の規定を設ける。

①2分間を経過した場合は、失格とする。

②演武構成は6構成とする。また各技については競技者の有する武階の最終科目内（資格内）の技を使

用して演武するものとする。ただし、下記の許容を設ける。

演武者が、「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。

演武者が、「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

## 6. 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該都道府県高体連会長に事前に届け出ること。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者としそれが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。
- (3) ただし、各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

## 7. 参加資格

- (1) 参加者は各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得た者に限る。
- (2) 一般財団法人少林寺拳法連盟への2024年度登録が完了していること。
- (3) 平成17年(西暦2005年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成については、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
  - ア. 部員不足に伴う合同チーム  
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)  
詳細は、公益財団法人全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
  - イ. 統廃合対象校による合同チーム (統廃合完了前の2年間に限る)
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)  
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高体連会長の認可があれば、この限りでない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 8. 参加制限

競技種目	制限チーム数・組数・人数
団体演武	各県男女1チーム(正選手6名、補欠2名)
組演武	各県男子4組、女子4組(16人)まで
単独演武	各県男子4名、女子4名(8人)まで

## 9. 参加申込及び参加費について

- (1) 出場申込先

〒843-0022

佐賀県武雄市武雄町武雄5540-2 武雄高校内

高森 英文

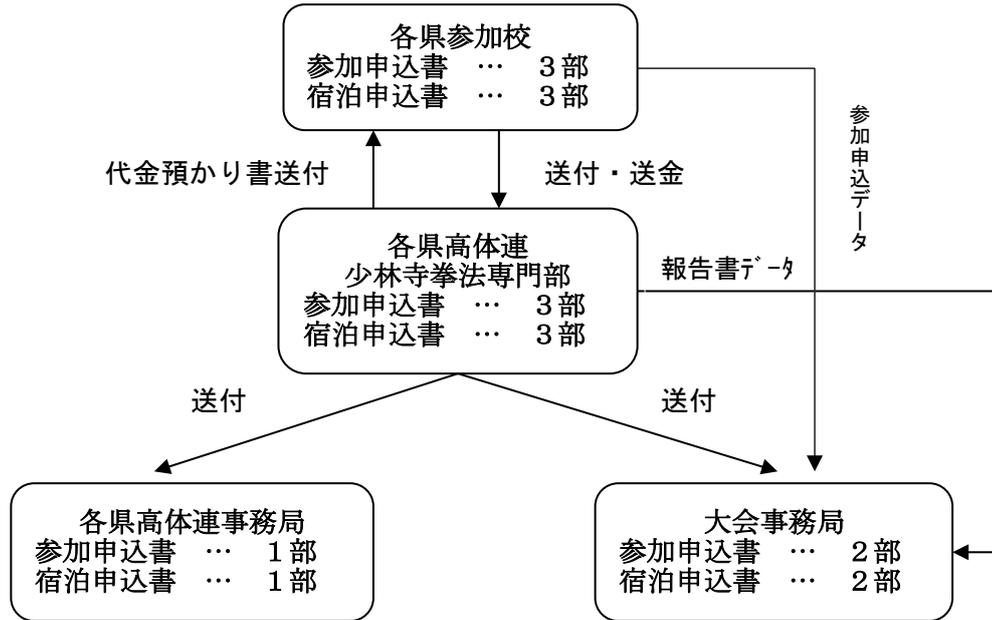
TEL: 0954-22-3103 FAX: 0954-20-1010

mail: [takamori-hidefumi@education.saga.jp](mailto:takamori-hidefumi@education.saga.jp)

(2) 申込方法 ※次頁の図を参照(書面は高体連捺印後、各県で専門委員長が取りまとめ、一括送付する)

\*データ送信について

- ①作成した参加申込書を、上記の大会事務局担当者へメールで添付して送信する。**ファイル名は、県名、学校名を明記すること。**
- ②各県専門委員長は、代表者報告書も上記メールアドレスへデータ送信すること。(各県参加負担金の確認のため。)



(3) 出場申込及び振込期限

**令和6年5月31日(金) 締切厳守**

※期限を過ぎますと、出場資格がなくなる場合があります。

なお、県予選の日程の都合上、やむを得なく締め切り日に遅れるときは、その旨を県専門委員長より佐賀県高森までご連絡ください。

- (4) **参加負担金**
- ・単独演武 1名 2,000円
  - ・組演武 1組 4,000円
  - ・団体演武 1チーム 20,000円

(5) 参加費の納入方法

①各県専門委員長が取りまとめ、下記指定の口座に振り込むこと。

②振込先

金融機関	佐賀銀行 武雄西支店
口座番号	3002790
口座名義	佐賀県高体連少林寺拳法専門部 (カガケンコウタイレンショウケンポウセンモンブ)

## 10. 組合せ

開催県高等学校体育連盟で行う。

(原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。九州専門委員長の同席も可とする。)

## 11. 表彰

- (1) 男女各種目3位まで表彰する。各種目とも第3位まで賞状を授与する。
- (2) 男女、各県の総合得点により1県を総合優勝とし、優勝旗と賞状を授与する。  
各種目の得点は、1位に3点、2位に2点、3位に1点とする。ただし、各種目においてエントリー数が3に満たない場合は、3からの欠数を減ずる。同点の場合は、1位数の多い県に賞を与える(1位数が同点の場合は2位数で選出する)

## 12. 宿泊

- (1) 参加者の宿舎は大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割り当ては大会事務局が行う。
- (2) 所定の宿泊申込書に必要事項を記入の上、3部作成すること。  
なお、1部は当該県高体連控えとし、2部を各県高体連競技専門部がとりまとめ、参加申込書に同封して大会事務局に送付する。(【9.(1)出場申込先(2)申込方法】を参照)
- (3) 宿泊費は、1人あたり1泊2食10,000円(税・サービス料込)、または1泊朝食付8,500円(税・サービス料込)とする。
- (4) 宿泊人数の変更については、当該校の引率責任者が業者に連絡すること。
- (5) 宿舎での夕食対応について  
一部の宿舎においては夕食の対応が出来ないので、申込書にある希望調査に回答すること。
- (6) 宿泊等に詳細に関しては、旅行業者の案内にて、各県の専門委員長宛に郵送する。
- (7) ア 昼食弁当については、引率責任者が必要数を取りまとめて、宿泊申込書内の様式で申し込むこと。  
イ 引率責任者は申込内容に変更が出た場合、変更期限内に業者指定の方法で連絡すること。  
ウ なお、昼食弁当代は864円(税込、お茶付き)を上限とする。

## 13. 参加上の注意

- (1) 選手の選抜については、各県高体連少林寺拳法専門部の主管で予選会を実施し選抜するものとする。  
予選会は、原則、全国高校総体少林寺拳法競技大会の実施要項・申し合わせ事項、大会規則に準じて行うものとする。
- (2) 地区予選会参加申込時に登録したもの以外の者を含むときは失格とする。
- (3) 選手は各県予選時の武階をもって本大会へ登録するものとする。
- (4) 参加選手は、必ず健康保険証を持参すること。
- (5) 選手および監督・引率者は、監督・引率者会議、開会式から閉会式まで、原則として全日程に参加すること。
- (6) 所属県名、学校名を記載したゼッケンをつけること。ゼッケンは必ず四辺を縫い付けること。
- (7) 道衣以外のもの(例：組演武の競技Ⅱ以外での胴、はちまき、ワッペン等)の着用は禁止する。
- (8) 髪形については、髪が目に入らない、後髪はゼッケンにかからないようにすること。長髪の選手は、黒または紺のゴム製髪留め具を後髪のみで使用すること。
- (9) 競技出場中の眼鏡・ハードタイプのコンタクトレンズの使用は禁止とする。
- (10) 棄権した選手は、その後の競技に出場することはできない。
- (11) 単独演武予選競技の結果は、会場アナウンスにて当日中に発表する。その後、決勝演武順の抽選をお

こなう。

- (12) 予選競技において、決勝進出が決定した選手が棄権しても、繰り上げ進出はしないものとする。
- (13) 本大会に関する確認及び質問については、各県専門委員長が行うこと。
- (14) 本要項に規定のなきものは、令和6年度全国高等学校総合体育大会少林寺拳法競技大会実施要項、申し合わせ事項、大会規則に準ずる。

#### 14. 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて

- (1) 九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に則った対応を行う。
- (2) 競技専門部は「九州高体連主催大会における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を競技実施要項及びプログラムに必ず掲載するとともに、大会中は一般観客等に周知する。
- (3) 肖像権の取扱いについては、九州高等学校体育連盟が別に示す「九州高等学校体育連盟 肖像権取扱規程」に則った対応を行う。

#### 15. 感染症等への対策について

九州高等学校体育連盟作成の「全九州高等学校体育大会」危機管理マニュアルに示す「感染症（はしか・インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等）の予防及び対応について」に基づき、対応するものとする。

付記 複数校合同チームによる大会参加申込および引率について

複数校合同チームによる大会への参加にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す規程等を確認し、参加申込及び引率等を行うこと。